

平成 30 年度 国際ヘルスケア拠点構築促進事業 (医療拠点化促進実証調査事業) 公募に関する Q A

[※青地が更新した Q&A です。](#)

Ⅱ. 補助事業の概要〔公募要領 ページ 2～〕

1. 昨年度採択され活動していたが、今年度は国を変えてチャレンジしてみたいと思うが、応募は可能か。

同一国・同一内容は応募できませんが、国が変わるのであれば環境や条件も変わるので応募可能です。

Ⅲ. 応募資格〔公募要領 ページ 7～〕

2. 代表団体、参加団体の資格として、日本法人でなければならないか。

代表団体は日本国内に拠点を有することが条件です。その他の要件は公募要領をご確認ください。参加団体の所在国に制限は特に設けておりません。現地会社・現地法人もコンソーシアムメンバーに含めることが可能です。ただし、コンソーシアム内部の経理実務について、代表団体が責任をもって管理できることが条件となります（公募要領 8 ページにあるⅢ-2-(3)-①-(iv)参照のこと）

3. 代表団体の「法人格」という考え方に関して質問。法人格を有していない病院が応募をすることは可能か。（当該病院は、学校法人の下にある病院群の 1 つであり、当該病院自体は法人格を持っていない）

法人格を有する「学校法人」としてエントリーして頂く必要があります。

4. 既存の海外子会社をもとにした介護サービスの展開を考えているが、実証事業として提案可能か。また、この場合の収支計画はどのように書けばよいか。

既存拠点の事業拡大により、サービス事業収入の獲得が期待できる事業等であれば応募できる可能性はあります。ただし、親会社と子会社だけのコンソーシアムは個社支援と判断される可能性がありますのでご注意ください。収支計画については、新たに構築を考えている事業（拡大していく事業）部分についてお示しください。

IV. 経費〔公募要領 ページ 12～〕

5. 機材のレンタルを考えているが問題ないか。

本補助事業の期間内で、実際にその機材を使用する期間の分の費用を経費として計上することは可能です。自社製品もレンタルの枠組みで費用計上可能ですが、その場合は利益を排除した製品の製造原価相当分につき、補助事業期間中の設置期間分に相当する費用を借料として計上することが可能です。

6. 代表団体が参加団体の医療機器等の機材を使った場合、借料として経費計上することは可能か。

代表団体が参加団体の機材を借り、借料として計上することは可能です。

7. 代表団体が参加団体の医療機器等の機材をレンタルする場合、数社から見積もりを取る必要があるか。

機材によりますので、一般的な機材・消耗品（特殊でないもの）の場合は経済性の観点から相見積もりを取ってください。

8. 参加団体と既に包括的な業務委託契約を締結している場合、本事業としての専用の契約を別途締結する必要があるか。

別途締結する必要があります。本補助事業の期間内に委託する事業内容、その金額、成果物などを記述した契約書を締結してください。

9. 参加団体と継続して事業を進める場合においても、契約終了日は 2 月 28 日とする必要があるのか。

参加団体との契約に関しては、補助事業期間内（2 月 28 日まで）に参加団体（委託先）への確定検査に基づいた支払いまでを完了する必要があります。委託先との契約終了日は、確定検査の実施や支払等の事務処理を考え、2 月 20 日頃にしていただくことが望ましいです。

10. 現地活動で発生する費用について、現地にある 100%子会社が一度立替払いして、後日代表団体が子会社に支払う、という流れは可能か。可能な場合、業務委託契約を結ばばよいか。

立替払いは可能です。業務委託契約の締結については、具体的な内容が分からないため判断ができませんが、その方法でも可能な場合があります。

11. 事務処理マニュアルでは、委託費は事業が完了した時点で額の確認後、参加団体（委託先）へ支払うとある。外注費に関して、1 つの業者に複数の業務を依頼する場合は都度の活動が終わった時点で支払うのは可能か。あるいは、年度でまとめて支払う等のルールはあるのか。

まとめて支払う必要はありません。外注委託先との契約に沿って処理を進めてください。

12. 経費に関わる証憑は、原本を MEJ に提出するのか。

MEJ に証憑の原本をご提出いただく必要はございません。証憑の原本は補助事業者側で 5 年間保管いただくこととなります。

13. 代表団体と参加団体との委託契約はいつの時点までに締結することが必要か。

審査を経て採択候補となった後に交付申請書を提出していただきます。その後に当方から交付決定通知書を送付しますが、交付決定通知書受領後、速やかに委託契約を締結していただきます。なお、当該委託契約の契約締結日は、交付決定日以降でなければいけません。

14. 他国で作成済のデータ管理プログラムをローカライズすることを考えている。事務処理マニュアル 35 ページに記載のあるコンピュータープログラムの改修にあたり、外注費として計上可能という理解でよいか。資本関係のある先への外注費用は計上可能か。

データ管理プログラムのローカライズについては、そのローカライズの内容と価格等を個別・具体的に見ないと判断ができません。当該プログラムについて機能が追加され、そのプログラムの資産的な価値が高まる場合は、ローカライズであったとしても経費計上を認めないことがあります。

資本関係のある先への外注は可能です。

Ⅶ. 応募手続〔公募要領 ページ 18～〕

15. 参加団体の中に上場企業（仮に B 社とする）が 100%株式を所有する孫会社（仮に A 社とする）をコンソーシアムの中に予定しており、その A 社は一昨年度新規に設立した会社であり、現在健康事業を準備中のため売上がほとんど計上されていない会社である。この場合、様式 4-1-2 の財務データ等の A 社の数字がほとんど上がっていない場合に A 社だけではなく A 社と B 社の 2 社分のデータを併記させて提出すること、または A 社に代わり B 社のみを提出することは可能か。もしくは A 社の数字のみを提出したほうが良いか。

参加団体が A 社のみ場合は A 社の数字のみをご記入・ご提出ください。参加団体に関する情報は「様式 4-5-1 及び 4-5-2」にてご提出いただきますが、A 社が一昨年度新規に設立された会社である事や上場企業 B 社が 100%株式を有する孫会社である事等の情報は、当該様式内の設立年月、企業の沿革、主要株主欄等でお示しください。なお、参加団体の財務データなどを示す様式は「様式 4-1-2」ではなく、「様式 4-5-2」です。ご注意ください。

16. 応募の際の提出部数が 10 部となっているが、様式 1 の代表者印も、1 部のみではなく 10 部分、押印する必要があるか。または 1 部のみ押印し、残り 9 部は写しでよいか。

押印は 1 部のみで結構です（残り 9 部は写しで結構です）。

17. 代表団体や参加団体の概要において、学歴・略歴を記入する欄があるが、弊社の規定上、主要役員の学歴は公開していない。可能であれば差し控えたい。また、略歴に関しては、スペースが限られているため、どういった情報を中心に記載すればよいか。

規定上、役員の学歴を非公開としているのならば記載いただかなくても結構です。略歴に関しては、スペースが限られているので最小限の記載で結構です。

18. 様式 4-1-2 の代表団体の概要に記載する財務情報について、記載が必要な 3 期分（前々期末～今期末）というのは、2017 年 3 月末/ 2018 年 3 月末/ 2019 年 3 月末、という理解でよいか。なお、2019 年 3 月末に関し、当社の総会が 6 月末のため現時点で数値を記載することが難しい。可能であれば、確定以降の 7 月明けに別途提出、という対応にさせてもらいたいが、いかがか。また、この頁の金額の単位が円となっているが、当社の財務諸表に合わせて 1,000 円単位での記載でもよいか。

3 期分のご理解は、2017 年 3 月末、2018 年 3 月末、2019 年 3 月末で結構です。様式 4-1-2 の代表団体の概要に記載する財務情報について、2019 年 3 月末分については見込金額をご記入ください。（見込金額の記入も難しい場合は、その旨をご記入ください。）

財務諸表については、応募の際は確定している 3 ヶ年分の財務諸表をご提出いただけます。なお、採択候補となった場合には、最新の財務諸表も交付申請時に（または確定し次第）ご提出いただけます。

金額の記載については、千円単位であることが分かるように記載いただければ千円単位でも結構です。

Ⅷ. 審査・選定【公募要領 ページ 21～】

19. WEB ヒアリングは具体的にどのように実施するのか。時間はどのくらいかかるのか。

WEB ヒアリングのイメージは電話会議です。ご用意いただきたいものは、インターネット環境、パソコン、WEB 会議用のマイクとスピーカーです。MEJ から WEB 会議の招待メールをお送りします。その指示に従いアクセスしていただきます。時間は現在調整中ですが、30 分程度と考えています。

20. 審査委員会によるヒアリング審査（6 月 17 日～28 日予定）の日程はいつごろか。

必要に応じてヒアリング審査を実施します。ヒアリング審査の実施予定日は 6 月 18 日（火）です。

※日程については変更される可能性もあります。

※対象者のみヒアリング審査の通知を行います。